

韓国による日本産水産物等の輸入規制に係るWTO紛争解決手続

これまでの経緯

<平成 27 年 (2015 年) >

- 5月21日 : 日本が、WTO協定に基づき二国間協議を要請
- 6月24・25日 : 二国間協議を実施
- 8月20日 : 日本が、パネル(紛争解決小委員会)の設置を要請
- 9月28日 : WTO紛争解決機関会合により、パネルが設置

<平成 28 年 (2016 年) >

- 2月8日 : WTO事務局長の任命によりパネリストが決定
(ウィリアム・エーラーズ氏 (ウルグアイ) 【議長】、エッセディン・ブートリフ氏
(フランス/チュニジア)、ミン・ナイン・ウー氏 (シンガポール))
- 3月14日 : 日本が第一次意見書をWTOに提出
- 4月25日 : 韓国が第一次意見書をWTOに提出
- 7月12・13日 : 第一回パネル会合
- 7月15日 : パネルが専門家を選定
(放射性物質等に関する知見を有し中立的立場からパネルに助言する5人の科学者)
- 8月24日 : 日本及び韓国が第二次意見書を提出

<平成 29 年 (2017 年) >

- 2月9・10日 : パネル専門家との会合
- 2月13・14日 : 第二回パネル会合
- 10月16日 : パネル報告書の日韓両当事国への配付

<平成 30 年 (2018 年) >

- 2月22日 : パネル報告書の全加盟国への配付及び公表